



2012年4月20日

## インスリン療法に関するアンケート調査を通して、 東日本大震災の復興支援活動に寄付

サノフィ・アベンティス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ジェズ・モールディング、以下「サノフィ・アベンティス」)は、患者さんおよび医師を対象としたインスリン療法に関するアンケート調査を実施し、この活動を通して、東日本大震災の復興支援のため 1092 万 2,000 円の寄付を行いました。

サノフィ・アベンティスは、糖尿病関連医薬品および医療機器の開発や治療の向上に役立てることを目的として、昨夏、インスリン療法を行っている患者さんと医師を対象にアンケート調査を実施しました。患者さん向けのアンケート調査では、インスリン療法については、77.4%が「思ったより簡単だった」、また 45.8%が「非常に満足している」「満足している」との回答がありました。

本アンケートの実施にあたっては 1 回答あたり 2,000 円を東日本大震災の復興支援のため、サノフィ・アベンティスとして寄付することとし、その総額は 1092 万 2,000 円となりました。内訳として、日本赤十字社に 751 万 6,000 円、また、あしなが育英会に 340 万 6,000 円の寄付を行いました。

サノフィ・アベンティスは今回の調査結果を糖尿病領域における製品開発、製造、情報提供活動に生かしてまいります。さらに日本におけるインスリン療法の確立のため、今後も医療関係者および糖尿病患者の方を支援してまいります。

以上

### サノフィ・アベンティスの糖尿病領域への取り組み

サノフィ・アベンティスは、日本の糖尿病領域において経口血糖降下剤とインスリン製剤を提供し、各治療段階における糖尿病患者さんに貢献する製薬企業です。経口血糖降下薬の主力製品として、2 型糖尿病に使用されるスルホニルウレア系経口血糖降下薬(SU 薬)「アマリール<sup>®</sup>」(一般名:グリメピリド)及び選択的 DPP-4 阻害薬「エクア<sup>®</sup>」(一般名:ビルダグリプチン)と、1 型および2 型糖尿病を対象とする持効型溶解インスリンアナログ製剤の「ランタス<sup>®</sup>」(一般名:インスリングラルギン[遺伝子組換え])及び超速効型インスリンアナログ製剤「アピドラ<sup>®</sup>」(一般名:インスリングルリジン[遺伝子組換え])を提供しています。

サノフィ・アベンティスは 2008 年より、日本糖尿病協会の発展に寄与し、顕著な功績をあげた日本糖尿病協会の会員およびその関係者を表彰する、日本糖尿病協会「サノフィ・アベンティス賞」を後援しています。また、糖尿病の患者さんや一般の方に向けて、糖尿病の情報ウェブサイト「糖尿病がよくわかる DM Town」([www.dm-town.com](http://www.dm-town.com))、「よくわかるインスリン」(<http://www.dm-town.com/insulin/>) を開設して情報提供を行っています。

\*エクア<sup>®</sup> (一般名:ビルダグリプチン)はノバルティスファーマ(株)と販売提携を行っています。

---

### サノフィ・アベンティス株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー  
[www.sanofi-aventis.co.jp](http://www.sanofi-aventis.co.jp)

サノフィ・アベンティスは、サノフィ・グループの一員です



### サノフィ・アベンティス株式会社について

サノフィ・アベンティスは、約 3,000 人の従業員を擁し、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」をビジョンに、医療用医薬品の開発・製造・販売を行っています。詳細は、[www.sanofi-aventis.co.jp](http://www.sanofi-aventis.co.jp) をご参照ください。サノフィ・アベンティスは、サノフィ・グループの一員です。